ワークシートA（回答例）

それぞれの事象はなぜ生じるのでしょうか。原因をさまざまな角度から予測してみましょう。（事象は研修担当者から指示があります。）

その原因について、A「認知症」B「老化」C「誰にでも起こりうる状況、感覚や心理等」D「環境（人的、物理的等）」から考え、記載する。そのほか、分類できない原因を考えた場合は「その他」に記入する。

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事象 | A認知症に伴う原因では | B老化に伴う原因では | C誰にでもおこりうる状況、感覚、心理等では | D　環境（人的、物理的等）に伴う原因では | その他 |
| 例）トイレでない場所で排尿する | 例）尿意が知覚できない  トイレの場所がわからない（見当識障害） | 例）尿意を感じると我慢ができない、前立腺肥大のため残尿が多くなる | 例）男性の立ちション  みんながそこで排泄している | 例）山や砂漠でトイレがない  トイレに思える場所がある |  |
| 1）点滴を自分で抜いてしまう | 点滴を行っていることを覚えていない（記憶障害）  点滴が挿入されていることに気づかない（認知障害）  点滴と自分の身体の位置関係を把握できずに動く | したいことを優先し、点滴を意識せずに動いてしまった  点滴台やラインが見えなかった | 寝ている間の寝返り  痒みがあって触っているうちについ抜いてしまった  痛みを我慢ができなかった  抜いてよいと言われた  抜かないと危険と判断した（空気が入ると思った等） | 点滴ラインが短く動きに合わなかった  点滴スタンドが遠くにあり動きに合わせて動かせなかった |  |
| 2）帰りたいと強く主張する | 自分のいる場所、状況、時間を正しく把握できない（見当識障害） | 頻尿  家で死にたいという望み | その場所に嫌な雰囲気を感じた（霊体験など）  言葉が通じない場所で独りぼっち  家や職場に緊急の用がある  共同のトイレや浴室は使いたくない | 寒すぎる  暑すぎる  寝具が自分に合わない  食事が口に合わない  トイレが汚い |  |
| 3）食事を出されても食べ始めない | 食物を食物と認識できない（物の認知障害）  食物を知覚できない（空間の認知障害）  毒が入っていると思いこんでいる | 食事や箸が見えない（視力の低下）  食べてよいという声が聞こえない（聴力の低下）  食具をうまく使えない（手の筋力低下、巧緻性の低下） | 満腹  食形態が好みでない（食べたくない食形態）  食器が汚れていた  虫が入っていた  手を怪我している  ディナーの予定がある  この後体重測定がある | 食べてよいと言われない  食べてはいけないと言われた  周囲の人が食べていない  食事を出した人の態度が悪い  寝たままの姿勢では食べにくい食形態や配膳 |  |